

Catch the eye 2016年11月

2016/11/1
(火)

文化の日

11月、ようやく秋らしくなる。昨夕デパートで寄ったら、備え付けのチラシを熱心にみる男性。そばを通りすぎる時見えたのは、「大ワインフェア」。ラジオからカニ漁、ボジョレー解禁の話題も。暦の上では晩秋だけど、いよいよ秋本番。

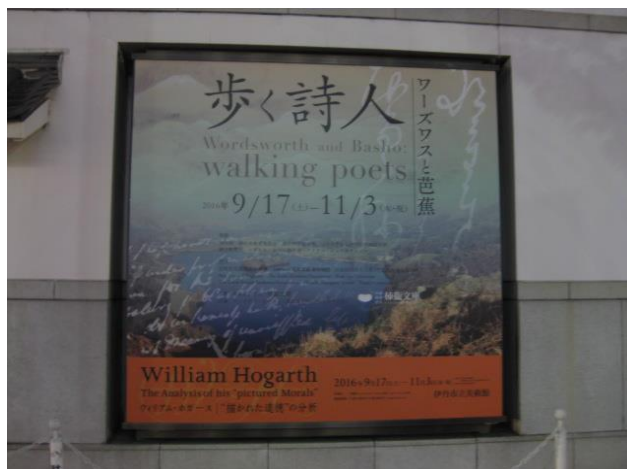
季節のいいこの秋に各地でさまざまな催し。29日の土曜日はそのハシゴ。午前クレオ子育て館のフェスタ、午後から伊丹へ移動しアイホールで『百式サクセッション』観劇、夕暮れにかけては、柿衛文庫、伊丹市立美術館、旧酒蔵など、招待券をもらって、観て回った。

ワーズワースと芭蕉をつなげた展示『歩く詩人』をたのしみに観始めたのだが、美術館の方で同時開催している『ウィリアム・ホガース “描かれた道徳” の分析』に唸った。イギリスの風刺版画家の作品展。美術館のコレクションらしい。解説の方法に念が入っている。感心した。

これは腰をすえて観よう。一階へ引き返し持っていたカバンをコインロッカーへ預けた。館内に人は少なかった。ただ、順は進まない。誰もが解説と絵を見比べて、絵の意味を吟味している。男性の一人は、特に時間をかけていた。自分なりの〈分析〉をしている風だった。

絵をとおして世相が見えた。1697年に生まれ、18世紀前半に活躍した画家。300年ほど前も今も、人間社会は変わらないものだと達観したような気にもなる。他の鑑賞者たちは、何を思っただろう。見知らぬ者どうし話し合ってみる。そんな光景も合いそうな展覧会だった。

外はもう暗くなっていた。なかなか充実した〈文化の日〉だった。

2016/11/9
(水)

大統領選

今日は午後から寒くなるらしい。今週は天気も気温の差も大きく、明日はまた雨の予報。高野山の紅葉は今が見頃。さて、下界はどうか。

開票の進むアメリカ大統領選、気になり、ネットニュースをちよくちよく確認。あと2、3時間で結果が出る。その後の喧騒が目につく。まずは、注視。

2016/11/12 大阪城公園
(土)

小春日和にさそわれ、大阪城公園へ。風もなく、雲もなく、晴天のもと、桜の紅葉が映えていました。



2016/11/14 節目の2017年
(月)

土曜、日曜と続いた小春日和。月曜の今日は雨模様。あれほど気持ちのよい二日間だったから、ゆるそう。今日もまだ暖かい。

この結果はある程度予測していた大統領選。アメリカの憲法ができたのは1787年。230年のタイミングで、大衆が押し上げた大統領。五十年周期で観る時流に照らして、『凡庸の悪』の扉をひらいた印象。

イギリスのEU離脱、フィリピンで選ばれた今の大統領。よくもわるくも、『人間は超えることができる』とはよくいったもの。共時性という言葉もある。韓国も民主化から30年。国が本当に変わるのはこれから。

と、大きな環境変化、時流をとらえながら、自分のやるべきことを考え、やる。2016年も50日を切った。そろそろ今年一年をふり返る、来年に思いをはせる頃。

それにしても、来年の世界の動きは、30年後の世界をうらなう、大きな節目の年だと思う。、自分の心配をよそに、今の子供たちが第一線で働く社会環境はさて、どうなっているだろうと思ってしまう今日この頃。

2016/11/18 87才の境地
(金)

朝は晴天、夕方になり曇り空。土日は雨または曇りの予報。山の方の紅葉は今が見頃、下界はこれから。意外にも、鮮やかに色づくとか。期待がもてそう。

「もうすぐ87才よ」。こんなに長く生きるとは思わなかったと言いながら人の助けになればと今も働く人生の先輩。一年半ぶりなのに、ちっともお変わりない。声に張りがあり、よどみなく言葉が湧いて出る。

とにかく記憶力がすごい。昔のことの方がよく憶えていると言うが、それにしても細かいことまで描写、場面が浮かんでくる。自分の話をするきっかけを間髪のすき間につかんで口をきる。

2時間半ほどの間に自分が話したのは20%程度。それでも聞き役だつとは思わない。その姿に接するだけで、励まされる。先輩からすれば、「まだまだ若いんだから」とハッパをかけられる。

10年ぐらい前から思っていることの一つ、年を重ねることの
愉しさ。何がといえば、自分で想像しなかった認識を持つよう
になること。こういうことが待ちうけていたのかと、自分で感心し
てしまうほど。

人に言わせれば、「100才まで生きてよ」。それは無理だけ
ど、もし87才まで生きたとしたら、どんな境地になっているだろ
う。世の中や後輩たちがどう見えているだろう。それは経験して
みたい気がする。

2016/11/24 2016年紅葉
(木)

ほぼ2年ぶりに会うことになった知人と京都の北山で落ち合
い、今年の紅葉を愉しみつつ、旧交。東北の震災がきっかけだっ
たのか、5、6年ほど前から「お一人さま市民活動」。仕事との
割合を尋ねてみたら、『8割ぐらいかなあ』。いずれ仕事もシ
フトしていきたいという話。種類は違うけど、ライフワークにい
そしむところは、共通。だから続いている。





2016/11/25 上を向いて
(金)

最近のお天気は徐々に、ということがない。急に寒くなり、数日して急に暖くなり、また急に寒くなる。寒い季節は寒い方が体のリズムは整い、睡眠時間も平均的。妙な暖かさが続いた時は睡眠時間が長い。それでバランスをとっているよう。おかげで今のところは概ね健康。

JR大阪から京都へ向かう新快速。いつも長い列ができるこの線。ホームに電車が入り、左右に分かれて乗車する列。その空いた中央に後ろから若い女性がずっと来て、すばらく席を陣取、まわりを見ることなく始めるスマホ。

いま席に座ろうとするのは、老若男女かかわらずスマホをした人。視線は空いた席を探すばかり。別な人がいても譲り合うと場面がなくなつた。人間は3週間同じことを続けると習慣化するという。こういう日常を送っていくうちに、人への関心、気配りはどうなるか。

ひいてはイギリスのEU離脱決定、アメリカ大統領にトランプ氏決定と同じような判断をするようになるかもしれない。身近な社会と世界の動き。遠いようで、しっかりつながっている。みて、きいて、自分で考え、動く。下ばかりみている場合ではないと車内をみて思う今日この頃。